

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	2-2-2	着実な計画の実行に取り組んでいる
タイトル①	安定的な事業継続をするために利用者の増加と収支の安定に力を入れている	
内容①	<p>事業所運営を維持・継続していくうえでは、収益基盤を安定化させることが重要としている。夏休みや土曜を開所して、利用者が通いたくなる事業所作りを目指している。夏休み、ゴールデンウイーク等の祝祭日にプログラムを企画・実施し、通所や交流の機会を多くしている。工賃規程の見直しを行い、利用者の通所意欲を高める取り組みをしている。利用者の作業能力がアップし、事業所からステップアップする利用者も出ているが、新規の登録者の確保だけでなく、さらに人數を増やし、それによる収支の安定化を図ることに力を入れている。</p>	

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-1-1	利用希望者等に対してサービスの情報を提供している
タイトル②	社会ニーズに応えるため、様々な手法で事業所情報の発信に取り組んでいる	
内容②	<p>事業所情報は、ホームページ、事業所案内、広報誌、地域生活ガイドブック等の他、喫茶作業や活動写真展、事業報告会などで情報提供を行っている。ホームページは担当者が隨時更新して、事業所説明や作業内容の説明等の内容を作成している。また、「事業所案内」のパンフレットを希望する方については郵送も行っている。広報誌は家族、民生委員、病院・相談センター等の関係機関に広く配布している。喫茶作業や活動写真展、事業報告会等を通して一般市民へも情報提供している等、社会ニーズに応えるための情報発信に取り組んでいる。</p>	

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	6-4-12	【就労継続支援B型】就労の機会の提供や、知識の習得及び能力向上のための支援を行っている
タイトル③	喫茶運営などの作業が提供されており、利用者の特性や意向を尊重した選択ができる	
内容③	<p>事業所の作業は大きく分けて喫茶運営、施設外作業、軽作業と3つの分野になっている。喫茶運営でも工程や作業を細かく分けて、利用者の特性や意向に沿った作業を提供している。接客では、ホール業務、切手販売、オリンピックグッズ販売やレジなど細分化している。また、準備、厨房、片づけ、清掃等利用者に合わせた作業で順次スキルアップしながら、喫茶運営得意分野で活動ができるようになっている。公園清掃や除草作業の施設外就労もあるほか、箱作りやDM作業等、利用者の特性に合わせた作業を用意して、就労意欲を高める支援をしている。</p>	

特に良いと思う点		
1	タイトル	喫茶店などを通して障害者の作業の様子を広く伝えるとともに、地域ネットワークに参加しニーズや課題の積極的な把握に努めている
	内容	事業所の作業活動の一つとして、市役所内の1階で喫茶店を開いている。市と協力して月1回の認知症カフェの開催している。喫茶店を利用する市民と障害者との会話が広がったり、地域の清掃活動をとおして市民と挨拶の機会ができるなど、障害者の活動の様子を市民に伝えている。また、事業所長が自立支援推進協議会委員や昭島市障害者（児）福祉ネットワークの役員となって、市の障害者福祉計画の策定時に障害者団体事業の実態を伝えている。団体の工賃アップ部会の代表をつとめるなど、地域のニーズの把握と課題に対して積極的に取り組んでいる。
2	タイトル	理念・目標等を記載した「職員の皆さんにお願いしたいこと」を事務所内に掲示して周知を図っている
	内容	法人理念である「障がいのある方々が地域で、自分らしく、安心して働ける、温かい地域づくりをしていきます」の実現を目指して、利用者が「自分らしく幸せに暮らす」ことのお手伝いを目的・目標に掲げた「職員の皆さんにお願いしたいこと」を事務所内に掲示して伝えている。また、経営層の姿勢として「経営層の皆さんにお願いしたいこと」も併せて記載しており、事業所の目指す方向性を示している。職員ミーティングや日々の職員間での会話の機会を多く設けて、業務についての提案等を聞き、改善に活かしている。
3	タイトル	利用者の意見を取り入れながら工賃の基準を明確にして作成した工賃規程を休憩室に掲示し、わかりやすいものにしている
	内容	3か月ごとに作成をしている利用者のシフト表と作業の内容は連動しており、利用者がどのように成長し、就労能力を高めているかが分かる。それに付随した工賃も作業内容によって細かく規程して、利用者の意見を取り入れており、利用者にとってもわかりやすいものになっている。暑い日の施設外作業に加算をつける、駐車場管理清掃は季節によって単価を変える、切手を購入して在庫管理をしている手当など、細かな配慮がされており、丁寧な支援となっている。工賃規程はいつでも見られるように休憩室に掲示してある。
さらなる改善が望まれる点		
1	タイトル	事故や感染症などの対策をとっているが、さらに深刻な災害等に遭遇した場合の事業継続計画を作成することに期待したい
	内容	地震等の非常時の体制を整え、対応方法を明示しているほか、感染症マニュアルを作成し、予防対策の手順を明確にして実施している。新型コロナウイルスに関しては、市の情報等をもとに、感染症対策を実施するとともに、在宅利用を運営規定に加えるなどの対策をとっている。それらに加えて近年では、想定を超えた台風や水害などの災害に備えた計画（事業継続計画）が必要とされている。利用者の状態や建物設備を良く理解している職員が、利用者・職員の安全と事業の継続性を確保するための具体的かつ実践的な事業継続計画がつくれることに期待したい。
2	タイトル	各種作業マニュアルを整備して作業を進めているが、職員の異動があった場合など、必要時に確認・点検するための見直しに期待したい
	内容	事故発生時の対応マニュアルをフローチャートで示して事務所に掲示している。また、各作業マニュアルは職員に配布しており、各作業所にも掲示している。職員はこれらのマニュアルを活用し、利用者に説明して作業をすすめている。利用者からの意見を把握し、さらに職員間でも意見交換を行って、業務マニュアルの見直しに反映している。法人内の職員の異動時や、制度が大きく変更した場合に見直しを行うこととなっているが、手引書等の更新が間に合っていない。必要な時に確認・点検できるようにするための見直し作業の進展に期待したい。
3	タイトル	利用者情報は種別ごとにファイルされているが、利用者の全体像を把握しやすい仕組みを検討していくことが期待される
	内容	利用者情報の管理の仕方として、個別支援計画書、情報シート、健康関係、記録などそれぞれの種別ごとにファイリングをしている。1人の利用者の状況や情報を知るためにには、様々なファイルを持ってきて探すことが必要になっている。利用者が通所開始し個別支援計画を立て、アセスメント、モニタリングをして変化していく経過、その間の記録や健康情報等一連の流れがわかるよう、個別のファイルにまとめてすることで、取り扱いやすくなるのではないかと思われる。利用者情報の管理の仕方について、検討をしていくことが期待される。